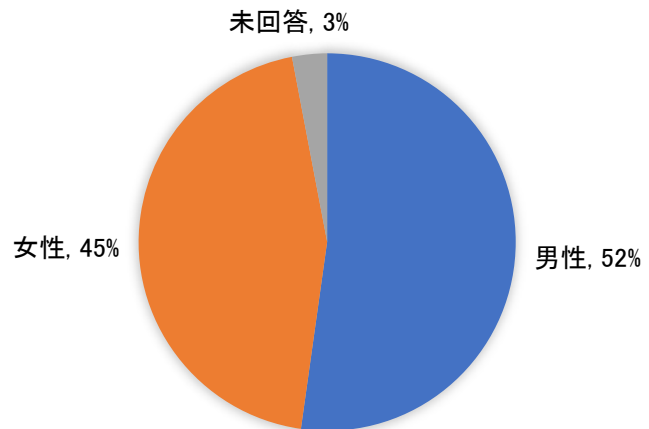


海の観光拠点整備基本計画作成に関するアンケート集計結果

- | | |
|---------|---|
| 1. 実施期間 | 令和4年8月9日から8月29日まで |
| 2. 実施方法 | 鳥取県電子申請サービス
町内施設にアンケート回収箱を設置 <ul style="list-style-type: none">・大山町役場 本庁、各支所（中山・大山）・保健福祉センターなわ・町内各公民館（中山・名和・大山・高麗・佐摩）・図書館本館・お魚センターみくりや |
| 3. 設問内容 | 別紙のとおり |
| 4. 回答者数 | 合計 67 人
内電子 50 人
内紙 17 人 |
| 5. 回答内容 | 次ページ以降 |

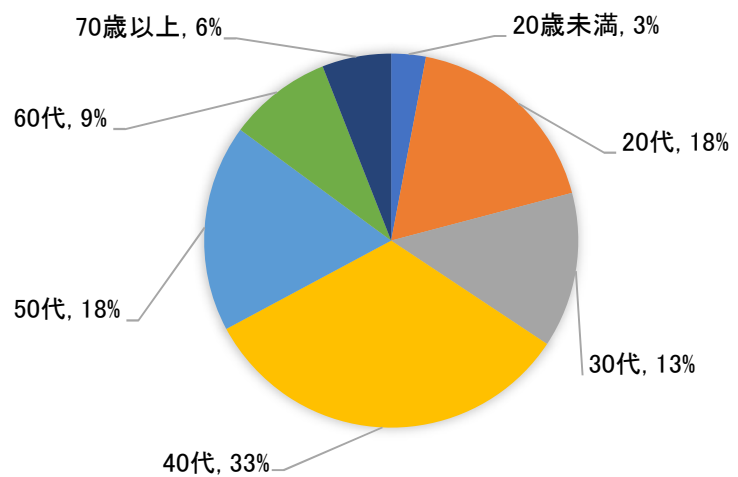
【Q1】性別を教えてください。

選択項目	回答数
男性	35
女性	30
未回答	2
合計	67



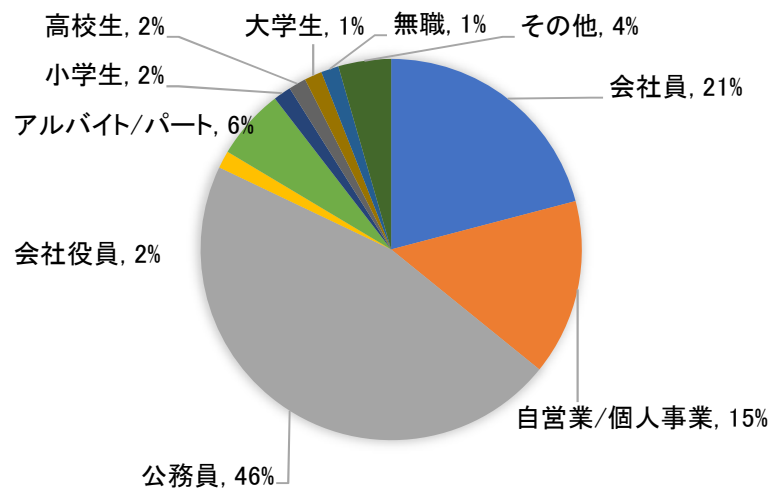
【Q2】年代を教えてください。

選択項目	回答数
20歳未満	2
20代	12
30代	9
40代	22
50代	12
60代	6
70歳以上	4
合計	67



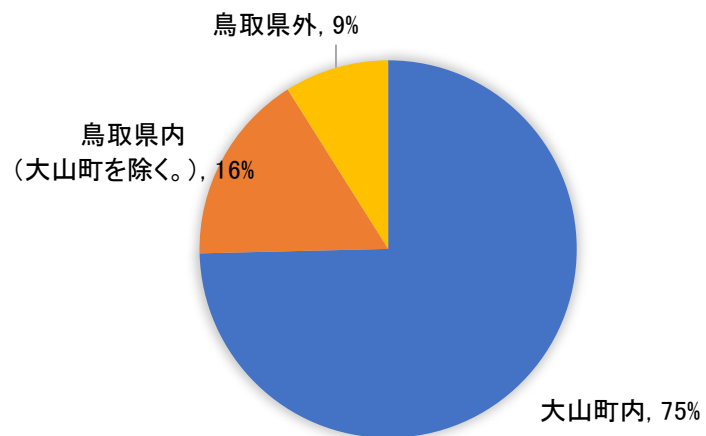
【Q3】職業などを教えてください。

選択項目	回答数
会社員	14
自営業/個人事業	10
公務員	31
会社役員	1
専業主夫・主婦	0
アルバイト/パート	4
小学生	1
中学生	0
高校生	1
大学生	1
無職	1
その他	3
合計	67



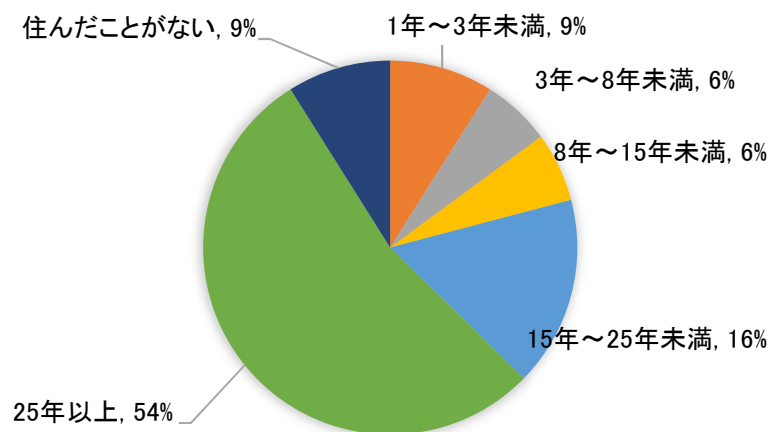
【Q4】お住まいを教えてください。

選択項目	回答数
大山町内	50
鳥取県内 (大山町を除く。)	11
鳥取県外	6
合計	67

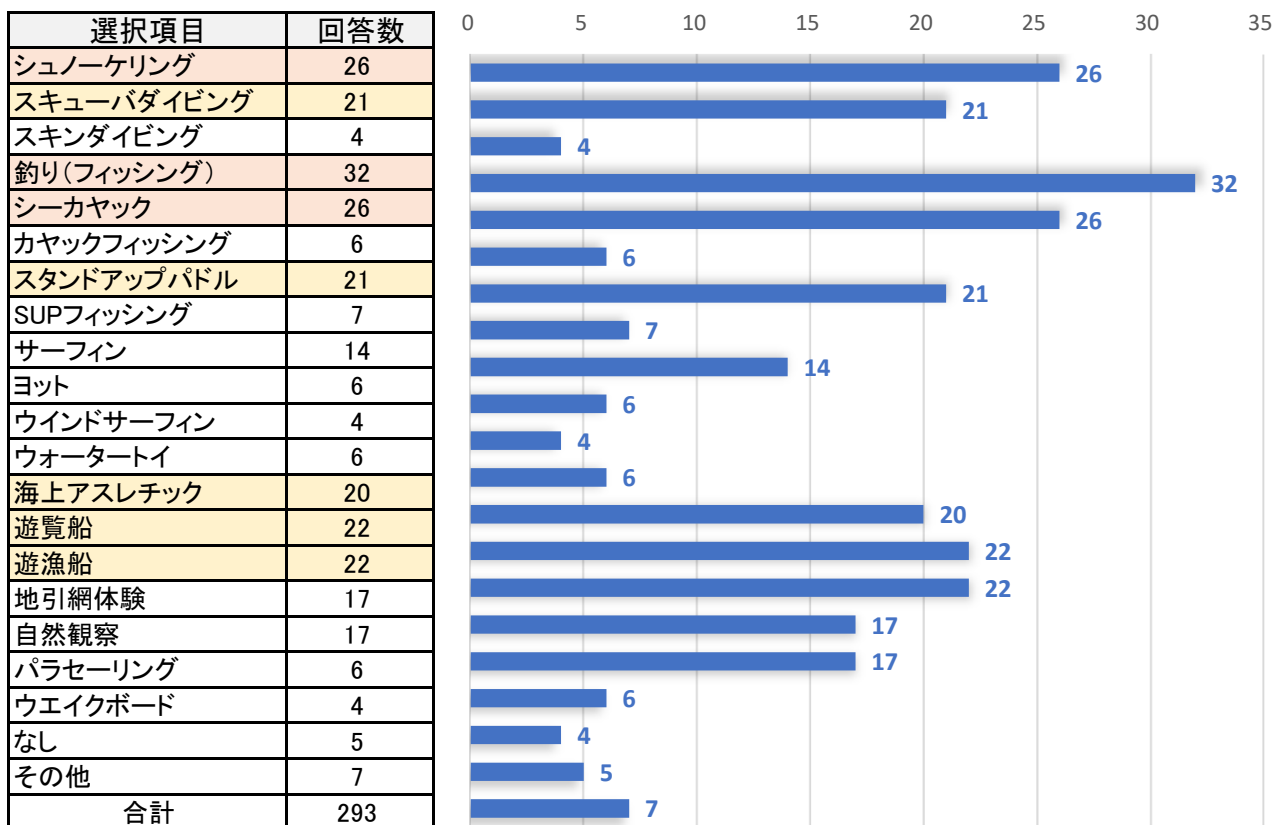


【Q5】大山町内にお住まいの年数を教えてください。

選択項目	回答数
1年未満	0
1年～3年未満	6
3年～8年未満	4
8年～15年未満	4
15年～25年未満	11
25年以上	36
住んだことがない	6
合計	67



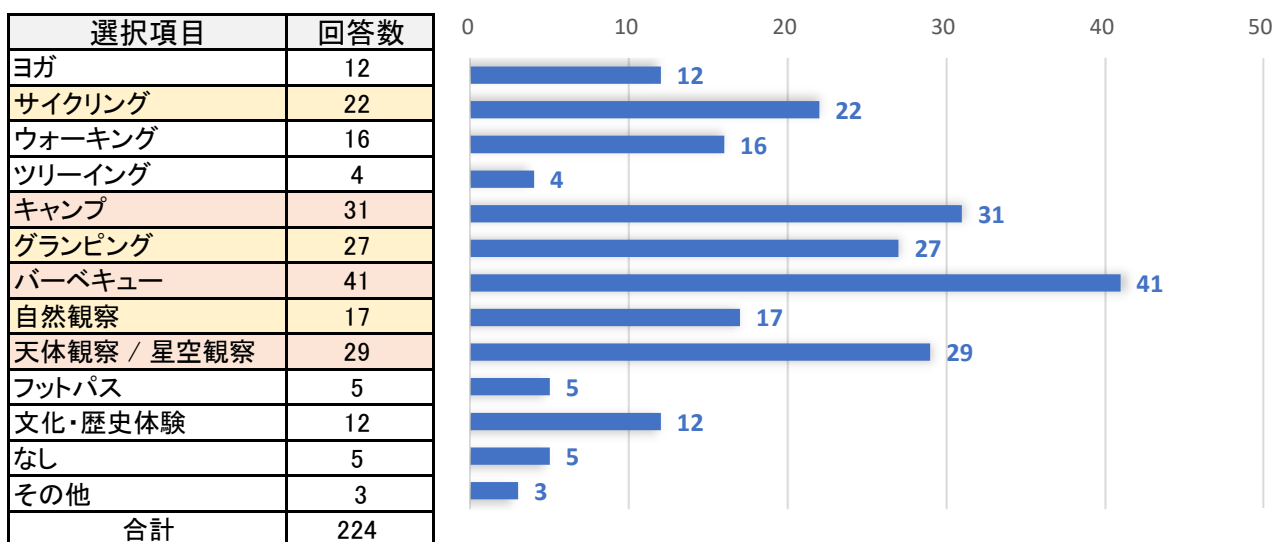
【Q6】海の観光拠点でしてみたいアクティビティや体験を選んでください。
(複数選択可)



(その他の意見)

- ・孫と一緒にカニや貝などを採る海遊び
- ・魚や生き物を鑑賞出来る施設
- ・ビーチサッカー、ビーチテニスなどのビーチスポーツ
- ・海のゴミを拾うと割引券をもらえる制度
- ・ウォータースライダー(シースライダー)
- ・漁船と釣り場の住み分け、共存をしてほしい。

【Q7】海の観光拠点でしてみたい海に関するもの以外のアクティビティや体験を選んでください。
(複数選択可)



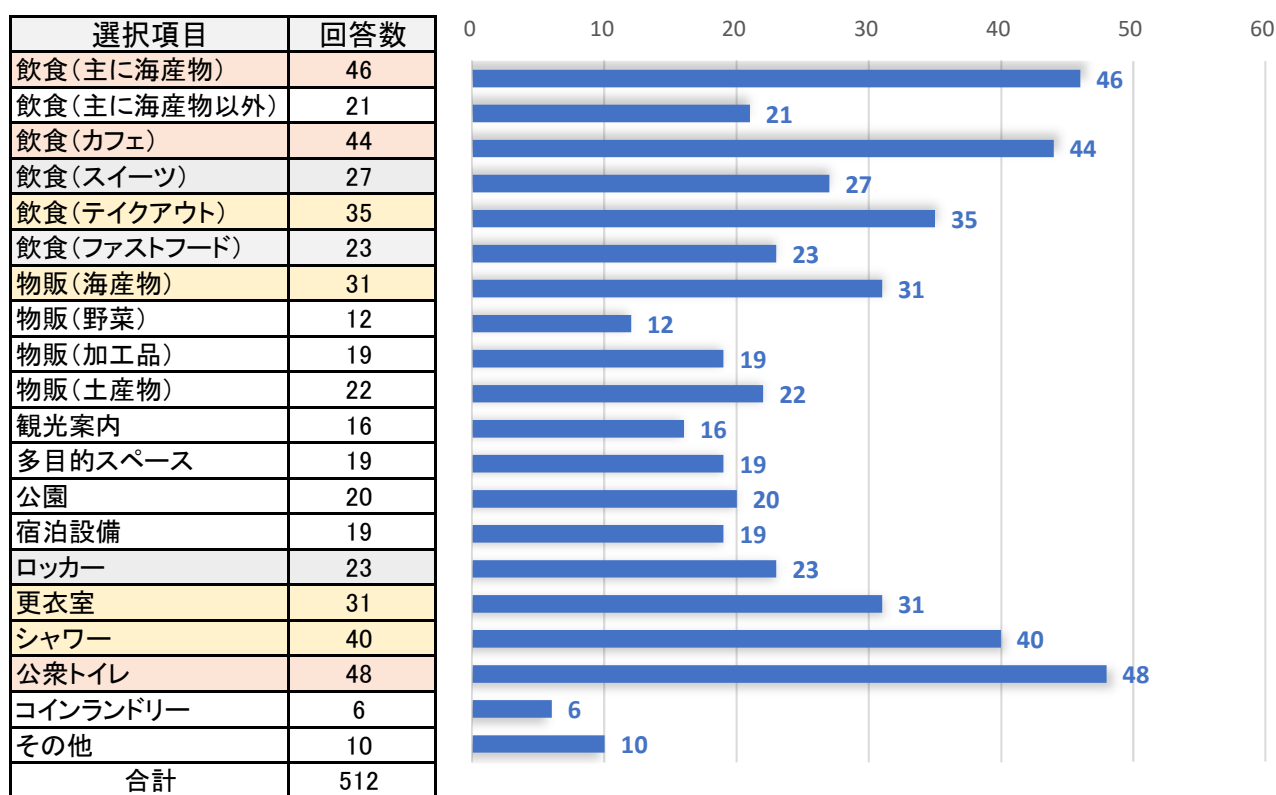
(その他の意見)

・夕日を前にセットされたベンチやブランコを楽しみたい。福岡県の糸島みたいにいろんなブランコを揃えてインスタ映えを狙える。また、お姫様のようなドレスや浴貸し衣装を用意して、ウォールアートをもっと充実させ、世界中の人々の注目を集める場所にする。また、板で恐竜や羽、など面白い形の板を海の前にセットして、夕日のときに人がシルエットと一緒に映ると楽しめるものをたくさんおいておくのもよいと思う。子供用の自転車や二人乗りの自転車、赤ちゃん用引くタイプのキャリアがついているものなど、バラエティ豊かなものを揃えるべきだと思う。

- ・バンジージャンプ
- ・ハイキング、トレッキング

【Q8】海の観光拠点にあったらいいと思うサービスや設備を選んでください。

(複数選択可)

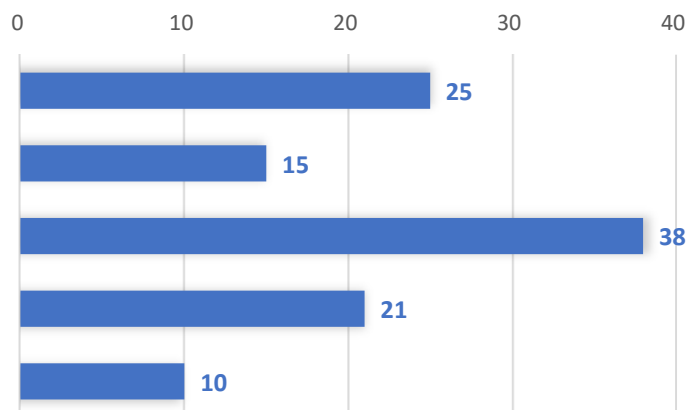


(その他の意見)

- ・コンビニ
- ・車中泊できるスペース
- ・ビール醸造所
- ・サザエ博物館
- ・温泉、サウナ
- ・フリーWiFiが使えるオープンスペース
- ・(漁火を見ながらお酒が楽しめるカフェバー + 宿泊施設)近くの空き家活用
- ・銭湯
- ・大山町の魅力全てを紹介する魅力的なビジターセンター
- ・セレクトショップや画廊
- ・誰もが自由に弾いてもよいピアノを置く
- ・男女別、清潔な公衆トイレ
- ・ドリンクのテイクアウト

【Q9】海の観光拠点がどのようなものになれば町民の利用があると思いますか。
(2つまで選択可)

選択項目	回答数
アクティビティや体験などの観光サービスの充実	25
生鮮食品や土産物などの物販の充実	15
飲食サービスの充実	38
多目的スペースなど地域の催しなどに使える空間の充実	21
その他	10
合計	109



(その他の意見)

- ・コンビニ
- ・博物館のような雨の日でも楽しめる施設
- ・癒しの場所
- ・温泉
- ・若者が集えるファッションや美容
- ・シャワールームやトイレなど
- ・駐車スペース
- ・町内を周回できる歩道整備
- ・屋根付きで空調のあるこどもづれが2時間くらい滞在できる施設
- ・他にない斬新な体験
- ・新しく観光拠点を作るのではなく、現在使われる場所の整備・清掃などすべての住民(動ける人)の参加を促し、町全体を少し明るくきれいに住んで気持ちの良い場所になれば外からも人も集まってくるのでは…。まず住んでいる人の気持ちが「明るくなること」から！

【Q10】Q9で選んだ選択肢に対する詳しいご意見がありましたらご記入ください。

(設問の回答番号)

①: アクティビティや体験などの観光サービスの充実
②: 生鮮食品や土産物などの物販の充実
③: 飲食サービスの充実
④: 多目的スペースなど地域の催しなどに使える空間の充実
⑤: その他

(回答者の回答番号組合せと回答内容)

①	飲食、キャンプの食材は御来屋の街から調達する。
①⑤	若者が参加しやすい取組みをしてほしい
①⑤	ツアーではなく個人で遊びに行った時に使える施設があると気軽に行けるから。
②③	中元、歳暮などで大山町の海産物を送ろうとしても、できない状況であるので、物販の充実が望まれる。また、観光客及び住民が利用できる飲食店が少ないため、飲食の充実が必要である。
②③	今あるお魚センターのような価格設定では町民は利用しづらい。適正価格で町民の利用促進を。
②③	鮮魚、鮮魚加工品など
②③	「小さな漁港」を活かした拠点づくり

②④	日常生活を豊かにするサービス(安くて質の良い食材、住民の交流空間やくつろげる空間等)の提供
③	美味しい飲食店があれば人は来る。
③	サーフィン3か所(名和・中山・大山)にトイレ、シャワー、インスタント食品が食べられる拠点を作る。(清潔＝再来訪)
③④	観光客、地元住民が自然と集まれる空間があったらいいなと思います。
③④	道の駅の食堂は町民利用が多く地産地消にも繋がると感じます。飯南町の道の駅頼原などでは町民利用の方を多く見ます。(近隣に飲食店が無いのも要因かとは思いますが)
③④	人と人、対面した交流は大事
③④	お魚センター二階の食堂はすぐに閉まるので、夜もしている食堂があるといいと思います
③④	町内には飲食店が少ないので、飲食スポット増えるだけで、選択肢が増えてありがたい。
③④	現在、お魚センター2階に食事ができる所があり、海の幸を堪能することができる。今後食事場所については、これからの検討になると思うが、出された食事を楽しむだけでなく、自ら焼いたりして食べる場所があると楽しい。お魚センターで、魚・イカ・かきなど選んで、下ごしらえが必要な物は、お魚センターでしてもらい、自ら焼いて食べる施設も検討してはどうか。観光客だけでなく、地域の人たちも交流できる場になると思う。
③④	どれも、集客力があるから大事だと思います。
④	小さくてもいいので野外ステージと観客席があれば素敵だと思います。
④	広々とした芝生だと嬉しいです。
④⑤	各拠点を結ぶ導線が曖昧で無いに等しい。
⑤	徳島県那賀町、木頭(きとう)地区の「未来コンビニ」のようなコンビニを作ってください！
⑤	塩系温泉もしくは銭湯、併設カフェ
⑤	コンビニが少ない、あるところにはかたまって2つもある
⑤	せっかく漁港があるので、1年に一度くらい住民、子供たちを特に水揚げされるもののつかみ取りとかの催しがあれば(住民サービスの)浜も賑やかになるかも！

【Q11】海の観光拠点の整備に設定したいコンセプトなどがありましたらご記入ください。

(アウトドアアクティビティ)

観光客ターゲットにして、釣り堀があればいいと思います。釣れた魚をその場で食べるとか、お土産で持ち帰る。マリンスポーツの受付を御来屋でして、木料海岸や平田海岸までをカヌーなどを使って遊ぶ。中心となる御来屋に人が集まり賑やかな町になれば嬉しいです。他の町でも良い展開をしているので、見学なども行き参考として下さい。よろしくお願いします。

海水浴もカヤック等のアクティビティも自由に出来る拠点があると良いと思います。

海へ山へ川へ、御来屋から出発するアウトドア拠点

禁止事項を増やさず、自由なアクティビティができる拠点としてほしい。

(海と山がつながる)

御来屋の多様な文化を全面に押し出してはいかがでしょうか。また海の施設ですが、大山へ繋がる玄関口なので、海から山へ繋がるコンセプトでもいいかと思います。

誰でも潜れる海・ブナ林ウォークだけでなく海中散歩も楽しめる大山町

山との関連性を感じられるもの、リジェネレーション

(自然環境・景観)

美味しい海の幸、解放的な美しい景色、住民の笑顔に出会える「場」
海や夕陽を見ながらお風呂に入れたらいいと思います！
海の魅力を伝える、海で遊ぼう。
持続可能な施設や設備、自然との共存を意識した施設や設備
整備の前に海・海岸の清掃が一番重要であることに気づいておられない町当局の愚を憂う。「観光は清掃が元」ハワイのビーチを維持するのに予算は？

(親子)

親子で楽しめる場所、若者も楽しめる場所
アクティブじゃない人もゆったり過ごせる施設があるといいと思います。子供を連れた旅行でも気軽に利用できたり、子供の遊び場や、子供を見守りながらゆっくりできるスペース(しかもおしゃれ)などがあると、いいところだったなあという思い出に残り、リピートにつながりそうです。
せっかく漁港があるので、1年に一度くらい住民、子供たちを特に水揚げされるもののつかみ取りとかの催しがあれば(住民サービスの)浜も賑やかになるかも！

(アート)

ストリートアートは、御来屋の売り物であり、他の地区から来た人も感動していると思うので、現在の作品を存続してほしい。また、作品の拡大もかんがえてほしい。
泥臭い漁港のイメージではなく、アートなどもある海辺のお洒落な施設なら、希少性もあり誘客に繋がるのでは。

(御来屋の面的な取り組み)

新しい建物を作るより空き家を使った施設整備。
町有地エリア内のみでなく、御来屋周辺の店舗への誘導、又は、御来屋地内空き家を活用して一軒丸ごと貸し切りでの海が見える宿泊施設、滞在場所、立ち寄り場所、店舗誘致するなど。街歩きして楽しめるような仕掛けもほしい。周辺の住宅地に配慮してほしい。

(総合的な意見)

・カーボンフリー：鳥取県が2050年にCO2排出実質ゼロを目指すことを表明しました。この海の観光拠点で世界も驚く革命的なカーボンフリーな施設や運営、販売グッズなど、徹底して世界の注目を受けるべき。大山町の全エリアでその努力を広め、世界が注目するモデルタウンになる。 ・大山町の魅力を全て紹介するモダンでスタイリッシュな観光ビジターセンターを作ること。大きな壁面に一目見て行きたくなる魅力的な写真をコラージュした壁面を作る。海の観光だけでなく、山から海までいろんな自然と遊べる場所、歴史を楽しめる場所、体験を楽しめる場所として、あらゆる顧客に魅力的なものを提案できるガイドスをする。 (大山町全体の問題でもあるが、街の中に観光客に魅力的となる場所を案内する標識が圧倒的に足りない。外国では、各市町村が知恵を競い合って、その街の魅力的なスポットを道路を走っている車やサイクリングしている人、散歩している人の目に止まるように工夫し、見切れない印象を与え、リピーターを増やすのに繋いでいる。大山寺の参道から、中山方面、名和方面大山口方面まで、標識を充実させることが大事だと思います。) ・子供向け施設や設備：幼児から高校生までにとって魅力的な場所にする。例えば、スケボーリンク、幼児向けの遊具公演。 ・大山町の全エリアから高齢者だけでなく、運転できない中学生や高校生がアクセスできるような交通手段も考える。 ・御来屋の港にストリートアートがすでにあることは素晴らしい幸運なことであり、この延長線で沿岸コースを全てカラフルにして、御来屋の地域の家もカラフルにするという過激なコンセプトを打ち出すのもありだと思います。各家庭が壁面をカラフルにする地区を持つ町は世界にいくつかあるが、観光客集客に繋がっている。空き家もペンキを塗るべきだと思います。 ・漁師たちの船に乗って漁体験を観光客に経験させ、そこでとった魚をさばき調理して食べる空間、船に乗った客がシャワーを浴びる施設など用意したい。

(その他)

観光客だけではなく、地元民も足を運ばせることができる施設。
誰もが気軽に安く立ちよることのできる場所。リピートしたくなる場所、地元の人も町外の人も利用しやすい場所
地元住民、観光客が自然と集まれる空間の創出する事で、色々な情報が集まる場としたい。情報が集まることにより、地元住民には地元の良さを再認識でき、県外に出た後もUターンしてくれるようになると思う。観光客の満足度UPすることや、大山町の印象を良くすることで、1ターンに繋げて地域活性化を図りたい。
観光客にも地元民にも長く使用される場
狭い町道を移動するにあたっての、交通事故ゼロを目指した導線作り。横道や軒先からの不意の横断などが多いので。おもいやりが大切です。

【Q12】その他、海の観光拠点整備についてご意見がありましたらご記入ください。

(既存のものへの不足感)

大山町は土地は沢山あるのに、気軽にキャンプしたり、バーベキューしたりできるところがなくて残念。すごい設備はなくていいから、そういうアクティブを気楽にワンコインとかでできる場所ほしい。車中泊とか、テント張れる『車よこづけ』スペースがあって、トイレ、シャワー、水道の使えるところとで。100円シャワーとか、100円水道とかでもいいので。
恵比寿の料理はとても美味しいので、今以上に利用しやすくなると(入りやすさ・キャパ)嬉しいです。
この辺りには山側のキャンプ場はあるが…？海岸に近いキャンプ場は日吉津、北条くらいですか？近年アウトドアに人気が出てきていると思います。大山町の山と海の近さを生かしたオートキャンプ場があれば利用が見込まれるのではと思います。特にこの辺りには少ない海に近いオートキャンプ場があれば良いかなと考えます。
せっかく使える施設などあっても一部の人しか知らないそれでいいの？伝える方法考えてます？魅力ある町にしたいの？伝わってないですよ町民にも…
町長、議員さんなど何か行動されてますか？まわりの市、町よりかなり出遅れてます。

(ターゲティング)

観光に来てもらうターゲットは誰？近隣町民？県内？隣県？関西圏？日本全国？それによって作るもの、やる内容も変わるのではないのでしょうか。
観光客向けの施設にするのか、それとも町民向けの施設にするのかはハッキリさせたほうが良い。どちらもというのは中途半端になりかねない。
観光拠点ということなので、観光客の目線で整備を。例えば、サイクリストが立ち寄った先で海産物なんか買わないし、アクティビティを楽しむファミリーは子供向けのメニューのある飲食店を選ぶ。

(御来屋の面的な取り組み)

観光拠点の整備だけではなく、地域全体の活性化に繋がる拠点到したい。
地域と共に成長していく取組み。月1で御来屋の旧国道を歩行者天国にしてフリーマーケットやファッションショーをしてもいいと思います。
お洒落なお店や施設、楽しいアクティビティだけでなく、安全や健康を意識した拠点整備も大事だと思います。年配の方はもちろん、若い人たちが安心して過ごせ、そして学びのある場所作りを目指しましょう。

(美化清掃)

拠点だけではなく、その周辺の海沿いもきれいにしていきたいと思います。いろんな物がテトラポットに何年も挟まって人の手ではすぐには取れないものがたくさんあります。拠点整備も有難いですが観光客の方々に来ていただいても恥ずかしくない御来屋の海を期待します。

大山町の海辺の観光資源としては、夕日、高台からみれば地中海のような景色、海辺でいろんな遊びができることなどが思い浮かぶが、これらの資源を有効に生かしてほしい。ただ、残念なことに、海そして海岸がゴミで汚れており、観光資源を生かすためには、ゴミ問題を第一に解決してほしい。

(漁港への距離感)

子どもと一緒に利用しやすいトイレ、シャワー、更衣室の整備をお願いします。
現在は、海が近隣住民の方の庭のような雰囲気、何となく入りにくい気がします。

(その他)

温泉を掘りましょう

ポートフェスティバルの復活

ハード面でもソフト面でもリカレントな取り組みを。

(総合的な意見)

地元民としては御来屋の漁師は恐いイメージがあって、あまり行く気になれない近寄り難い雰囲気があります。地元から盛り上げていこうとするのであれば、そういうイメージを払拭することが大切だと思います。また、漁港なのでスキューバダイビングなどのアクティビティは漁船の邪魔になるのではないかと思います。以前、密漁と間違われるから事前に許可を取るようなことを聞きましたが、そういうわずわらしい手続きや誤解なしにできるようになること、何より漁師の理解と協力が重要だと思います。また、鳥取県西部でスキューバダイビングのライセンスが取れるところがないので、大山町で取得できるようになれば、魅力につながると思います。価格も高く諸々込めて10万円(講習費と機材レンタルなど)くらいです。講師の人件費を他から出るようにして、5万くらいで抑えられるようなら、県外からも受講者を見込めると思います。あと、大山町はサーフィンも盛んですが、サーファーの派閥や縄張りが多すぎて、事件もあったりと、初心者や子どもが楽しめる環境にありません。農繁期には農道に車の無断駐車も多く、コンバインやトラクターが入れない事例もあります。そもそも海岸や海は個人の持ち物ではないので、サーファーが取り仕切ることにはできないと思います。海のアクティビティをすすめるのであれば、まずはそういう問題をクリーンにして、一度フラットな状態にするべきだと思います。青谷では高校でサーフィンの授業もありますし、子どもの頃から親しめる環境づくりがまずは必要です。そこに一般人が立ち入るとまた問題になるので拠点整備をすすめる町観光課がサーフィンのできるエリアや取り締まっている人を調べるなど、状況整理からはじめてもらいたいです。

- ・拠点の周辺には、後醍醐天皇・名和長年にまつわる歴史ある施設やスポットが多くある。ウォーキングや自転車で周辺を巡り、説明ができるガイドサービスが充実していると良いのではないのでしょうか。
- ・海側観光のコーディネートする人、また、シーカヤックなどの貸出と、海での体験を指導できる人の駐在。(体験交流指導者:総合計画)
- ・海側観光用パンフレット(山との合体でも良い。英語版も)の作成。
- ・大山町アウトドアライフ構想にある、アドベンチャーツーリズムの商品化に向けて、ツアーデスクとの関わりは重要であるが、民間事業者(森の国、大山時間など)を巻き込んでどうか。
- ・海側のアクティビティの造成(大山町観光戦略に記載)は、いつ、だれが、どのように行うのか。第2期大山町ひと・くらし・しごと創生総合戦略には、事業者支援・スタートアップ支援すると書いてあるが、町の考えはどうか。
- ・施設の運営の主体はどこになるのか、また、どこを想定しているか。複合施設となった場合、運営は個々の事業者となると思うが、使用料はどのように考えているのか。(現在のお魚センターは、運営は単体で指定管理となっている)